

2026年度 大学院一般入試第3回 出題の意図

経済経営学研究科 修士課程 経営学専攻

| 科目           | 出題の意図   |
|--------------|---|
| 専門科目<br>経営情報 | 経営情報学の観点から企業を取り巻く経営環境について理解し、事例を用いながら自分の考えを論理的に表現できるかを問う問題である。                                    |
| 専門科目<br>企業経営 | 物価高という日常的なニュースを、どれほど経営学的な側面で捉えられているかを問う。また経済学的側面の「価格弾力性」にまで踏み込んでいるかを問い、経済経営学研究科の学生としての適性を見るものである。 |

理工学研究科 博士前期課程 社会開発工学専攻

| 科目          | 出題の意図   |
|-------------|---|
| 専門科目<br>計画系 | 都市建設や環境保全（土木系）、建築設計や建築生産（建築系）、住環境をつくる環境技術や空間デザイン（住環境系）のいずれかに関する基礎的知識や、研究活動を行うための数理能力を確認する。特に、持続可能な建築、都市、地域の創造に向けて、建築計画、都市計画、地域計画、空間設計、歴史・意匠、まちづくり等の諸分野において、安全・安心、かつ真に豊かな生活環境の保全、管理、提案に貢献するための研究活動に必要な基礎知識を確認する。 |
| 専門科目<br>環境系 | 都市建設や環境保全（土木系）、建築設計や建築生産（建築系）、住環境をつくる環境技術や空間デザイン（住環境系）のいずれかに関する基礎的知識や、研究活動を行うための数理能力を確認する。特に、光、音、空気、熱、水、土などの様々な環境要素に着目して、安全・安心、快適、かつ持続可能な生活環境を評価、分析、制御する研究活動に必要な基礎知識を確認する。                                      |

理工学研究科 博士前期課程 生命科学専攻

| 科目              | 出題の意図   |
|-----------------|---|
| 専門科目<br>分子生物学   | 分子生物学分野（①～④）に関して、基礎知識と理解の程度を問う。<br>①アミノ酸・ペプチド・タンパク質、②核酸、③遺伝情報、④タンパク質の合成   |
| 専門科目<br>分子細胞生物学 | 遺伝学（性と遺伝学）に関して、基礎知識と理解の程度を問う。   |
| 専門科目<br>微生物学    | 微生物学分野（①～⑪）に関して、基礎知識の理解の程度を問う。<br>①微生物の種類と分類、②微生物の細胞構造、③微生物の取扱い方、④免疫ができるとは、⑤抗体とは、⑥サイトカインとは、⑦リンパ球の種類とそのはたらき、⑧病原微生物から身を護るしくみ、⑨予防接種、⑩免疫反応のブレーキ役、⑪アレルギー：困った免疫反応 |

農学研究科 博士前期課程 食品栄養科学領域

| 科目            | 出題の意図  |
|---------------|--|
| 専門科目<br>代謝栄養学 | 栄養に関する科学的理解、論理的説明力、研究的思考を総合的に身につけているかを確認するために出題した。具体的には以下の観点である。代謝栄養学を理解するために必要な生物学、生化学の基本的な知識を有しているか。栄養素の構造、消化吸収、代謝、働きの流れを一貫して理解しているか、科学的な説明ができるか。機能性成分（ポリフェノール）の科学的評価を理解しているか。研究を進めるうえで重要な科学的思考・研究デザインの基礎が備わっているか。 |